



宗四小だより

開校40周年

新たな歴史と伝統をつくる

7月末号

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

児童数 522 名 令和 2 年 7 月 27 日 発行



目指す学校像『笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校』

「授業公開週間」と「6月30日の校長講話」のこと

校長 高柳 政行

7月初旬の7月2日～8日の5日間授業公開週間を設定し、保護者の皆様に授業参観をしていただきました。多くの皆様からいただいた感想は温かい励ましの言葉で溢れていました。そのような声に支えらながら、これからも教職員一同、宗四小の一人一人の子ども達のため、日々の教育活動に取り組んでまいります。いくつかの感想を紹介します。



- 学校再開から1ヶ月程ですが、学校生活に問題なく楽しく通うことができているか心配もありましたが、子ども達が楽しくのびのび授業に参加している姿を見ることができてとても安心しました。
- 授業中、集中してえんぴつの音が聞こえてきて一生懸命に頑張っていることが伝わってきました。周りの友達との意見交換をする姿も見られてよかったです。
- 道徳の授業で多くの子どもたちがはっきりと自分の意見を言えていて授業に活気がありました。全員しっかりと先生の話聞く姿が印象的でした。
- 実際に目で実験しながら学ぶことでより理解しやすいと思いました。友達の意見を聞きながら自分の考えを深めていることもよく分かりました。授業はメリハリがあり、よかったです。
- 今は、今までにない状況で先生方もいろいろ気配りをしながら子ども達のために対策を組んでくださっているといます。学校・家庭・地域が一体となり、今のこの状況を乗り越えていければと思います。

6月30日（火）放送による全校朝会での校長講話（「みんなの学校」と「担任と児童一人一人との個人面談」についての話）の際、高学年児童に講話を聞いて「皆さんは、どんな考えを持ちましたか？」という問いに答えてもらいました。多くの児童は自分事として、未来志向で自分たちや自分たちの学校のことを考えてくれました。誇り思えた高学年児童の考えを紹介します。



- 考えてみれば確かにいろいろな人に協力してもらっていると思います。
- 学校のいろいろな人、地域の人に気にかけてもらっているから感謝しようと思いました。
- 高学年として低学年の子とかが泣いていたら助けてあげたいです。
- 私もできることはないかと思いました。何かお礼がしたいと思いました。
- 学校は先生たちだけでなく保護者や地域の人たちによってできるのだと思いました。
- 作ってくれたフェイスシールドを雑に扱ったり壊したりしないよう考えて使いたいです。
- 宗四小はみんなの力でできていて、ぼくも委員会などでよりよい学校を作っていきたいという思いが深まりました。
- 「みんなの学校」という意味がよく分かりました。みんなの学校をみんなで作り上げたいと思いました。
- 困ったことがあったらいつでも先生に相談しようと思いました。
- 学校で何かあったら頼れると改めてわかりました。先生を信じてしっかり話そうと思いました。
- 一人で抱え込まず誰かを頼ったり相談したりしていいのだと安心しました。



7月31日で、1学期終了です。8月1日～18日までの短い夏休みですが、目的や課題意識をもって有意義に過ごしてほしいと思います。「どんな夏休みにしたいか？」をテーマに、ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。「○○のような夏休みにしたい。」「なぜなら、○○だから。」のように、主体的に考え話し合うことで、多様な学びができ、多様な力が育成されることが期待できます。それでは、8月19日、宗四小の元気な児童のみなさんに会える日を楽しみにしています。よい夏休みをお過ごしください。

